

# 小学校低学年向けの防災教室

## プロジェクトの目的

小学校低学年に災害についての基礎知識や対処方法を学習する方法を考える



## 防災教室の現状

野々市市の現状：防災教室は年に1度のみ

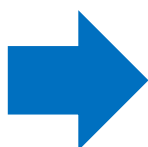
### 学習型

ビデオを見たり、テキストを読んでいだけでは飽きてしまう

### 体験型

- ・ 現実に起きていないので真剣に取り組めない
- ・ 人数が多いと1人1人の意識が低くなる

もっと日常的に、防災に関する知識を高めたい



楽しく学べる防災カルタを作成する！

## アイデアの特徴

### アイデア①

野々市市に関連する絵と標語にする

(例)



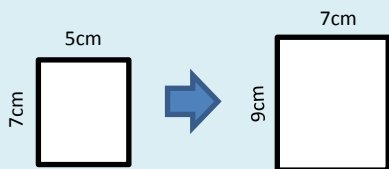
標語：地震発生あせらず逃げよう中央公民館

### アイデア②

素材：ゴム ➡ ・ お風呂でも利用可能  
・ 耐久性向上

### アイデア③

寸法は長さ9cm、幅7cm、厚さ1mm  
平均的なカルタの大きさは長さ7cm、幅5cm



少し寸法を大きくし  
絵を見やすくする

## 実行計画

- ・ 実際に小学生にカルタを実践してもらう
- ・ 対象は小学校低学年 (1, 2年生)
- ・ 1か月の実施期間を設ける

### ● 学校

- ・ 1グループ5~6人
- ・ カルタを取った後は説明を加える

### ● 家庭

- ・ 家庭内で自由にカルタをやってもらう

カルタをやる前とやった後にアンケート調査



学習効果を把握



2013年度 プロジェクトデザイン II  
クラス・チーム番号: VS306-6  
チーム名: いろはす  
メンバー: 榎井雄輝 山田樹史也  
山本裕大 米倉直矢 日置築  
担当教員: 加藤未佳 先生